



2024年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月12日

上場会社名 ヤマト インターナショナル株式会社 上場取引所 東
コード番号 8127 URL <http://www.yamatointr.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 盤若 智基
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員IR経営企画室長 (氏名) 保田 大輔 TEL 03-5493-5629
四半期報告書提出予定日 2024年4月12日 配当支払開始予定日 2024年4月26日
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第2四半期の連結業績（2023年9月1日～2024年2月29日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第2四半期	11,175	3.8	193	△11.7	246	△41.3	189	△45.2
2023年8月期第2四半期	10,764	7.8	219	188.3	418	26.4	344	30.7

(注) 包括利益 2024年8月期第2四半期 630百万円 (58.8%) 2023年8月期第2四半期 397百万円 (244.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第2四半期	9.21	—
2023年8月期第2四半期	16.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年8月期第2四半期	24,623	17,182	69.8	836.33
2023年8月期	22,476	16,798	74.7	817.62

(参考) 自己資本 2024年8月期第2四半期 17,182百万円 2023年8月期 16,798百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2024年8月期	—	6.00	—	—	—
2024年8月期（予想）	—	—	—	10.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

3. 2024年8月期の連結業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	5.8	350	15.6	420	△28.6	330	△41.4	16.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期2Q	21,302,936株	2023年8月期	21,302,936株
② 期末自己株式数	2024年8月期2Q	757,461株	2023年8月期	756,907株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年8月期2Q	20,545,800株	2023年8月期2Q	20,546,463株

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州・中東における地政学リスクの高まりに加え、資源価格の高騰や円安等、先行き不透明な状況が継続したものの、好調な企業業績を背景に日経平均株価が史上最高値を更新し、「失われた30年」からの脱却が現実味を帯び、時代の転換期ともいべき状況を迎えております。

当アパレル・ファッション業界におきましては、お客様の外出機会の増加やインバウンド需要の復調により緩やかな回復基調で推移したものの、急激な物価上昇や気候変動による個人消費への影響が懸念され、更には賃金や金利の上昇等、取り巻く環境が大きく変化しております。

このような経営環境の中、当社グループは「ものを創り 人を創り お客様と共に心豊かな毎日を創る」という不変のミッションのもと、人々のライフスタイルや価値観が様変わりする中で、いつの時代でも どのような環境下でも、お客様の不満や問題を解決し 求められるものを提供し 最初に想起される真のブランド「シン・ブランド創り」を目指しております。

これらを背景に始動した中期ビジョン「Yamato 2026」では10年後を視野に、既顧客の活性化を前提としながらも、次の世代の潜在顧客獲得により比重を置いた戦略を実践してまいります。そして、10年後のあるべき姿として、次の世代のお客様が当社のブランドを認知認識し、私たち創り手の意図を理解し、詳細な特徴を語り他者へ共有できる、更にはお客様同士も共鳴できる状態。お客様も社員も誇れる真のブランドになっている姿を目指してまいります。

基幹事業である「クロコダイル」は、1963年の販売開始以来、長きにわたり愛され続ける当社のオリジナルブランドです。「大人のTPO」をスマートに演出するブランド」をコンセプトに、改めて原点である顧客起点に立ち返り、既顧客の満足度向上と活性化に繋がる商品の強みや付加価値を戦略的に構築するとともに、クロコダイルグループにおける先進的な役割を担う「クロコダイル コード」「スイッチモーション クロコダイル」に注力し、潜在顧客が興味を持ち共感できる新しいスタイルを提案してまいります。更に商品、店舗、コミュニケーション等すべてにおいて一貫性を保ち提供することで、お客様のブランドに対する認知認識を深め顧客を獲得し、事業の持続的な成長を目指してまいります。

「創造的な移動を続ける都市生活者のための機能服」をコンセプトに、オンラインショップをベースに展開する「CITERA (シテラ)」は、常に快適で洗練された時代に響くスタイルを創り出し、ブランドの顔となる商品開発等にも引き続き注力することで更なる売上拡大を目指してまいります。また、米国発アウトドアファッションブランド「Penfield (ペンフィールド)」と、ハワイ発カジュアルサーフブランド「Lightning Bolt (ライトニングボルト)」は、ブランド認知度と価値向上に注力し、ライセンス事業の更なる拡大を目指してまいります。

一方、当社グループの物流業務を請け負う子会社ヤマト ファッションサービス株式会社は、自動ソーター及び自動製封函機に加え、新たにカメラ認証システムを導入し業務の自動化や省人化を推進することで、在庫管理や入出荷業務の精度向上に努めるとともに物流費や光熱費の高騰にも対応し、更なる生産性向上を図ってまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高が111億7千5百万円（前年同期比3.8%増）と増収になりました。利益面では、売上総利益率は55.9%（前年同期比0.6ポイント減）となり、販売費及び一般管理費については60億5千6百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は1億9千3百万円（前年同期比11.7%減）、経常利益は2億4千6百万円（前年同期比41.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億8千9百万円（前年同期比45.2%減）となりました。

セグメントごとの売上高では、繊維製品製造販売業110億3千6百万円（前年同期比3.9%増）、不動産賃貸事業1億3千9百万円（前年同期比3.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は119億2千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億1千2百万円増加いたしました。主な要因は、商品及び製品が4億4千9百万円、現金及び預金と有価証券を合わせた手元流動性資金が72億1千7百万円から80億8千万円となり8億6千2百万円増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は126億9千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億3千3百万円増加いたしました。主な要因は、投資有価証券が7億1千8百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は246億2千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億4千6百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は61億3千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億7千3百万円増加いたしました。主な要因は、電子記録債務が16億9千1百万円、1年内返済予定の長期借入金9千8百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は13億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ1千1百万円減少いたしました。主な要因は、繰延税金負債が1億6千4百万円増加し、長期借入金1億7千1百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は74億4千万円となり、前連結会計年度末に比べ17億6千2百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は171億8千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億8千3百万円増加いたしました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が4億3千8百万円増加し、利益剰余金5千7百万円減少したこと等によるものであります。

これらの結果、自己資本比率は69.8%（前連結会計年度末は74.7%）となりました。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年10月13日の「2023年8月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

また、当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と位置づけ、事業の成長、資本効率の改善等による中長期的な株式価値の向上を目指すとともに、業績、財務状況及び将来の事業展開のための内部留保等を総合的に勘案し配当額を決定しております。

上記方針に基づき、当期の配当金につきましては、当初1株につき中間配当6円、期末配当6円、年間配当12円を予定しておりましたが、最近の業績動向並びに財政状態に加え、これまでの配当金・配当性向等も考慮し総合的に勘案した結果、2024年4月12日に公表した「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」とおり、1株当たりの予定額を中間配当6円（修正なし）、期末配当10円（4円増配）、年間配当16円（4円増配）に修正することといたしました。

今後も株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題と位置づけ、事業の成長と財務の健全性を確保しつつ中長期的な株式価値の向上を目指してまいります。

なお、東京証券取引所からの「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」の要請につきましては引き続き現状分析や検討を行い、当社グループの対応と開示について検討を進めてまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,817,635	5,680,191
受取手形、売掛金及び契約資産	1,205,143	1,363,629
有価証券	2,399,947	2,399,987
商品及び製品	1,830,618	2,280,573
仕掛品	112,695	117,085
その他	149,175	86,513
流動資産合計	10,515,216	11,927,980
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,186,225	1,203,267
機械装置及び運搬具（純額）	95,857	97,868
土地	5,179,068	5,179,068
リース資産（純額）	44,606	36,345
その他（純額）	62,760	65,870
有形固定資産合計	6,568,518	6,582,420
無形固定資産	18,330	14,230
投資その他の資産		
投資有価証券	5,048,286	5,767,007
差入保証金	93,576	98,054
退職給付に係る資産	163,706	165,925
繰延税金資産	1,591	1,971
その他	95,027	93,198
貸倒引当金	△27,671	△27,671
投資その他の資産合計	5,374,518	6,098,486
固定資産合計	11,961,367	12,695,137
資産合計	22,476,583	24,623,118

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	714,291	705,081
電子記録債務	2,728,005	4,419,343
1年内返済予定の長期借入金	147,372	245,372
未払法人税等	76,771	78,978
賞与引当金	74,364	73,536
その他	617,970	610,378
流動負債合計	4,358,774	6,132,690
固定負債		
長期借入金	778,293	606,607
資産除去債務	64,092	68,759
繰延税金負債	251,461	415,677
その他	225,030	216,681
固定負債合計	1,318,878	1,307,725
負債合計	5,677,653	7,440,416
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,917,652	4,917,652
資本剰余金	4,988,692	4,988,692
利益剰余金	6,538,520	6,481,095
自己株式	△364,168	△364,333
株主資本合計	16,080,697	16,023,107
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	753,505	1,192,442
繰延ヘッジ損益	3,529	2,715
退職給付に係る調整累計額	△38,801	△35,563
その他の包括利益累計額合計	718,233	1,159,594
純資産合計	16,798,930	17,182,702
負債純資産合計	22,476,583	24,623,118

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
売上高	10,764,932	11,175,907
売上原価	4,685,105	4,925,293
売上総利益	6,079,827	6,250,614
販売費及び一般管理費	5,860,449	6,056,976
営業利益	219,378	193,638
営業外収益		
受取利息	8,809	11,659
受取配当金	23,337	33,637
雇用調整助成金	164,611	—
その他	9,469	11,559
営業外収益合計	206,227	56,855
営業外費用		
支払利息	2,619	4,170
為替差損	2,929	—
その他	1,247	276
営業外費用合計	6,797	4,446
経常利益	418,808	246,047
特別損失		
固定資産除却損	227	2,010
災害による損失	—	8,841
特別損失合計	227	10,852
税金等調整前四半期純利益	418,581	235,195
法人税、住民税及び事業税	71,445	46,233
法人税等調整額	2,213	△165
法人税等合計	73,659	46,068
四半期純利益	344,922	189,127
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	344,922	189,127

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	344,922	189,127
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	56,662	438,936
繰延ヘッジ損益	△4,237	△813
退職給付に係る調整額	△270	3,238
その他の包括利益合計	52,154	441,361
四半期包括利益	397,076	630,488
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	397,076	630,488
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	418,581	235,195
減価償却費	73,363	79,600
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,348	—
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	231	△2,219
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△810	△828
受取利息及び受取配当金	△32,146	△45,296
支払利息	2,619	4,170
為替差損益 (△は益)	△601	△176
固定資産除却損	227	2,010
売上債権の増減額 (△は増加)	△140,095	△158,486
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△413,383	△454,344
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,514,841	1,682,128
その他の資産の増減額 (△は増加)	21,903	67,800
その他の負債の増減額 (△は減少)	△116,375	△44,140
その他	△8,305	4,765
小計	1,318,703	1,370,179
利息及び配当金の受取額	28,096	41,342
利息の支払額	△2,925	△4,151
法人税等の支払額	△105,513	△44,564
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,238,359	1,362,806
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却及び償還による収入	28,017	100,000
有形固定資産の取得による支出	△33,531	△47,541
有形固定資産の除却による支出	△4,774	△1,771
無形固定資産の取得による支出	△900	—
投資有価証券の取得による支出	△32,349	△117,503
投資有価証券の売却及び償還による収入	813	54
差入保証金の差入による支出	△22,767	△4,578
差入保証金の回収による収入	111	47
投資活動によるキャッシュ・フロー	△65,380	△71,293
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	550,000	—
長期借入金の返済による支出	△323,686	△73,686
自己株式の取得による支出	△62	△164
配当金の支払額	△123,279	△246,552
その他	△8,731	△8,731
財務活動によるキャッシュ・フロー	94,239	△329,135
現金及び現金同等物に係る換算差額	601	176
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,267,820	962,554
現金及び現金同等物の期首残高	6,605,911	7,017,633
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,873,732	7,980,188

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	繊維製品製造販売業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,620,750	144,182	10,764,932	—	10,764,932
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,620,750	144,182	10,764,932	—	10,764,932
セグメント利益	466,619	84,715	551,335	△331,957	219,378

(注)1. セグメント利益の調整額△331,957千円は、各報告セグメントに配分していない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	繊維製品製造販売業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,036,506	139,401	11,175,907	—	11,175,907
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,036,506	139,401	11,175,907	—	11,175,907
セグメント利益	451,542	79,648	531,191	△337,553	193,638

(注)1. セグメント利益の調整額△337,553千円は、各報告セグメントに配分していない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。